

2022年2月18日

各 位

会社名 株式会社 グローバルウェイ  
代表者名 代表取締役社長 小山 義一  
(コード番号: 3936)  
問合わせ先 取締役コーポレートサービス本部長 赤堀 政彦  
TEL. 03-5441-7193

## 営業外収益（暗号資産タイムコインの売却）の計上に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第4四半期連結累計期間（2022年1月1日～2022年3月31日）において、下記のとおり営業外収益を計上いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外収益（暗号資産タイムコインの売却）の計上について

当社は、2022年3月期第4四半期連結累計期間において、暗号資産売却益19,213千円を営業外収益に計上する見込みとなっております。この結果、2022年3月期第4四半期連結累計期間（2021年4月1日～2022年3月31日）で、暗号資産売却益の合計は341,856千円となりました。

#### 2. 暗号資産タイムコイン売却の概要

売却暗号資産	タイムコイン（TMCN）	
売却日	2022年2月18日	
売却数量	5,385,594TMCN	
売却単価	5,385,594TMCN=4.09533892BTC 1BTC=40,725.5USD（Investing.comの2022年2月18日の午前11時30分時点） 1USD=115.20円（Investing.comの2022年2月18日の午前11時30分時点）	
売却金額	19,213,600円	
売却先	名称：Shenzhen Heleyi Internet Information Consultant Co., Ltd. 所在地：Floor 1, Building 13, Yijingyuan, Yixin Community, Pingdi Street, Longgang District, Shenzhen. 代表者の氏名：Yunfu Ma	
売却方法	上記 Shenzhen Heleyi Internet Information Consultant Co., Ltd への相対販売	
売却先と当社との関係	資本関係	当該事項はありません。
	人的関係	当該事項はありません。
	取引関係	前回（2021年7月21日から12月31日）の相対販売における売却先です。
資金使途	日本及び海外でのタイムチケットの利用者増加のためのマーケティング費用（広告宣伝費用）、海外でのタイムチケットの開発にかかる費用、タイムチケット運営費とチームの拡大に伴う人材の採用費及び人件費、タイムチケットの事業運営に必要な事務管理費用、タイムチケットコミュニティ管理費用 なお、現時点での上記資金使途への詳細な振り分けは未定です。	
会計処理方法	TMCNは当社の独自トークンであり、活発な市場を有しないため評価額ゼロとして認識しており、売却時にその全額を、営業外収益（暗号資産売却益）として計上します。	

※ タイムコインの発行による資金調達につきましては、海外の投資家を対象としたものであり、日本居住者を対象としたものではありませんので、日本居住者はこれを購入することはできません。

※ 発行総数100,000,000TMCNのうち販売予定分は20,000,000TMCNで、2020年11月11日から13日におけるBitForex社が運営する暗号資産交換所へのIEO実行において1,000TMCNを売却しました。その後Shenzhen Heleyi Internet Information Consultant Co., Ltdを通じた相対販売において、2021年7月

21日から24日に1,015,000TMCNを売却し、2021年9月28日に94,000TMCNを売却し、2021年11月14日に1,196,000TMCNを売却し、2021年12月に89,371TMCNを売却しました。また、2022年2月18日にShenzhen Heleyi Internet Information Consultant Co., Ltdへの相対販売において5,385,594TMCNを売却し、累計売却数量7,780,965TMCNとなる見込みとなります。販売分として残っている12,219,035TMCNの販売数量及び販売価格は未定のため、今後の資金調達額は未定ですが、判明次第速やかにお知らせする予定です。

- ※ IEOで調達した資金、相対取引での売却で調達した資金及びセカンダリーマーケット（交換所）で調達する資金の用途については、日本及び海外でのタイムチケットの利用者増加のためのマーケティング費用（広告宣伝費用）、海外でのタイムチケットの開発にかかる費用、タイムチケット運営費とチームの拡大に伴う人材の採用費及び人件費、タイムチケットの事業運営に必要な事務管理費用、タイムチケットコミュニティ管理費用に充当する予定です。調達した資金を、これらの用途以外に使用する予定はありません。資金の使用用途に変更がある場合には、速やかに開示いたします。
- ※ 2021年8月12日に開示しました、2021年7月21日から24日の売却による資金の現在の使用状況は、TimeTicketGmbHの親会社である株式会社タイムチケットへの立替金に充当しております。立替金の内容としましては、2019年9月から2021年8月に発生した海外でのタイムチケットの開発（TimeCoinProtocol及びそれに関連したアプリケーション）にかかる費用（約93百万円）及びタイムチケットコミュニティ管理費用（約13百万円）となっております。また、TimeTicketGmbHの親会社である株式会社グローバルウェイへの立替金への充当も予定しており、立替金の内容としましては、同じく海外でのタイムチケットの開発（TimeCoinProtocol及びそれに関連したアプリケーション）にかかる費用（約14百万円）となっております。残高の約14百万円の資金用途に関しましては未定となっております。2021年11月8日に開示しました、2021年9月28日と11月14日の売却による資金及び2021年11月23日に開示しました、2021年12月23日から12月31日の売却による資金の用途に関しましても同様に未定となっております。
- ※ 1 TMCN=0.00000020BTC（2022年2月18日11時35分時点）

### 3. 業績に与える影響

今回の営業外収益の計上に伴う2022年3月期の業績予想への影響は軽微です。

2021年12月23日に示した「営業外収益（暗号資産タイムコインの売却）の計上に関するお知らせ」の中でご説明申しあげたとおり、今後のタイムコインの販売方針として、引き続きセカンダリーマーケット（交換所）での売却を予定しており、また、今回と同様のShenzhen Heleyi Internet Information Consultant Co., Ltdへの相対販売も予定しておりますが、こちらは2021年11月10日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」には織り込んでおりません。今後開示すべき重要な事象が発生しましたら、速やかに報告いたします。また、今後投資家の需要を勘案しながら適宜販売を行うため、需要が低い場合には、残っているタイムコイン全部を販売できない可能性があります。

以上